

宮城教育大学小金澤研究室仙台いぐね研究会&小清水・漆窪・泥浮集落(西会津)

西会津

集落状況

○標高が高く周囲は山に囲まれ冬は豪雪地帯である。自然豊かで日本で2番目に高い集落のシンボル富士山がある。



集落	人口	戸数	高齢化率	特色
小清水	29人	16戸	34%	標高340m・小清水が湧く
漆窪	8人	4戸	37%	標高273m・富士山の麓
泥浮	6人	3戸	50%	標高350m・山々に囲まれた地区

活動内容

○地域資源の再確認

1. 景観調査

(豊かな清水・歴史遺跡)

2. 集落ヒアリング調査

(営農状況と住民内外の集落を支えるネットワークの確認)



集落のシンボル・大清水



集落のお宝調査の様子

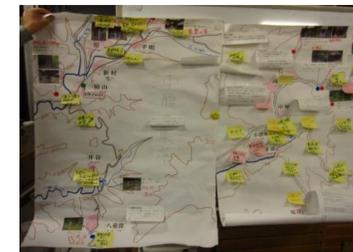
○集落の人と共有化

3. お宝マップ作成

(集落の内外の視点で集落の魅力を共有化)

4. 調査結果の報告会&集落のお祭りへの参加

(調査結果を集落の人々と共有化)



集落の人に書き加えてもらったマップ



11月調査報告会&交流会の様子



地域で見つけた魅力

○長年に渡る集落を越えた人的ネットワークの形成

(集落営農状況とリーダーの存在)

○集落内の地域資源が豊富で、活用がなされている

(からむし織・草木染を教室を開講している)

今後の活動予定

○地域資源の付加価値化

(四季のマップ作成・地域食のレシピ作成)

○地域資源を生かした製品の開発・教材化